

F C町田ゼルビアと連携協定を締結 ～高齢者施策推進に係る連携を強化～

市は、市が掲げる高齢者施策の基本理念「高齢者の尊厳が守られ、人生の豊かさが実感できるまち～地域で支えあい健やかで自分らしさを感じられるまちの実現～」に基づき、高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられるよう取組を推進するため、F C町田ゼルビアと連携協定を締結します。

■背景

市内の認知症当事者支援団体が行っている活動の一つである「認知症の人が行きたいところへ行こうプロジェクト」では、「認知症の人とともにスタジアムでゼルビアの試合を観戦する」という取組を実施しています。市とF C町田ゼルビアはその取組みを支援するため、2021年度からスタッフやファン・サポーターに対して「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症の人がより安心してスタジアムに行ける環境づくりに取り組んできました。今回の協定は、こうした地域と連携した取組を好事例として、高齢者施策全般について連携を進めることを見据え、締結に至ったものです。

■ 協定締結日

2024年11月7日（木）

■ 協定締結先

株式会社ゼルビア（東京都町田市三輪緑山1丁目1番地）

■ 協定による連携項目

- （1）介護予防・フレイル予防に関すること
- （2）認知症とともに生きるまちづくりに関すること
- （3）介護人材の確保に関すること
- （4）その他、町田市の高齢者施策の推進に関すること

■ 今後予定している取り組み

- ・町トレ-ゼルビアバージョン-のバージョンアップ動画の作成
- ・F C町田ゼルビアとコラボした認知症サポーター養成講座オリジナル受講証の発行
- ・認知症の人もスタジアム観戦しやすい環境づくり（F C町田ゼルビアサポーター向け認知症サポーター養成講座の開催）
- ・ホームゲームハーフタイム時にメインビジョンにて「介護のしごと魅力発信」啓発動画配信
- ・F C町田ゼルビアクラブハウスにて介護職員座談会の開催